

編集方針

- ・「中長期環境ビジョン=2010年のあるべき姿」と、そのビジョンに基づいて策定した「第4次(2003~5年度)環境経営活動基本計画」の進捗状況をお知らせするために、2003年度の活動計画と実績、その自己評価を記載しました。
- ・陸海空にかかわる総合重工業である当社の製品が環境面でどのように社会に貢献しているかを製品性能の向上(省エネルギー、大気環境改善、有害物質使用削減、リサイクルなど)及び環境保全技術開発の両面で具体的に紹介しています。
- ・定量化できる項目については、可能な限り数値目標を掲げ、透明性を高めています。
- ・環境負荷データの開示については、カンパニー別のデータに加えて、生産拠点(工場)別のデータを掲載しました。
- ・社会との共生では、環境保全や社会貢献に加えて、雇用と労働安全衛生等についての取り組みを紹介しました。

本報告書を通じて、持続可能な循環型社会の実現に向けた当社の環境経営への取り組みと具体的な環境活動についてご理解をいただけましたら幸いです。なお、本報告書の作成にあたっては、環境省「環境報告書ガイドライン(2003年度版)」を参考にしています。

情報開示の範囲

国内事業所(本社・事務所・研究所・支社・工場)を対象としています。

関係会社は(株)川崎造船、(株)カワサキプレジジョンマシナリ(KPM)を対象としています。海外事業所は含みません。

対象期間

記載内容は原則として2003年4月1日から2004年3月31日までです。

次回発行予定

今後も年度報告書として毎年1回6月に発行する予定です。

地球が微笑む物づくり



Promise to the Earth

[環境シンボルマーク]

地球環境問題の解決に真剣に取り組む川崎重工の環境負荷低減への英知が注ぎ込まれた製品群と地球に優しい製造工程を象徴するマークです。